



# 校友

Vol.34 平成21年11月15日

松商学園高等学校校友会

松本市県3-6-1

TEL 0263-34-2724 FAX 0263-34-0107



【学校法人松商学園 松本秀峰中等教育学校】

平成22年4月開校

平成21年2月完成【中校舎】

主な内容

- ◆ あいさつ ..... 2頁
- ◆ 21年度松商学園高校 活躍・活動報告 ..... 5頁
- ◆ 20年度卒業生進路状況 ..... 8頁
- ◆ 22年度生徒募集要項 ..... 10頁
- ◆ 松本秀峰中等教育学校 ..... 12頁
- ◆ 松本大学からの報告 ..... 14頁

- ◆ 64回生 母校に帰る ..... 15頁
- ◆ 20年度維持年会費納入者名簿 ..... 16頁
- ◆ 終身会費納入状況 ..... 19頁
- ◆ 21年度 総会報告 ..... 19頁
- ◆ 20年度 校友会支部・学年会 活動報告 ..... 23頁

# ごあいさつ

松商学園高等学校校友会

会長 花村 薫 平



校友の発刊に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。日頃は校友会事業に御協力を頂いておりますこと厚く御礼申し上げます。例年の通り会報をお届けいたします。御覧下さい。

校友会の事業はもとより、「高校」「大学」又来年四月より開校されます、秀峰中等教育学校の内容が掲載されております。一一〇年が過ぎて、高校も大きな節目とも言えます。近代的な中校舎の建築が終わって、今は校友皆さん方より強い要望がありました、あの伝統ある木造校舎の改築が着々と進められております。昭和十一年に建築された建物の内装部分が一部解体されましたが実に立派な施工であり、当時の片倉一族の力が何われております。

一階には事務室・役員室・会議室など、二階には特別教室の外に一一〇年の歴史栄光室の部屋が計画されております。伝統に輝く幾多の業績の証が展示されます。校友皆さんの中にも、学園に関係されましたお宝とも言える物がありましたら、展示に御協力頂ければ幸いです。完成されましたら一度足を運んで下さい。この木造校舎の改築に当たっては校友会として総会の議を経て、本年度と来年度二カ年に亘って、一千万

円の処出が決定並に予定されております。校友皆さんにも一一〇周年の記念事業としての募金活動を、お願いしておりますので、御協力をお願い致します。

さて校友会事業の中では、本年は生徒の皆さんの頑張りによって、全国大会へ出場する選手が例年より多かったです。一部インフルエンザの関係で出場辞退の種目もあり、誠に残念でありました。出場されました生徒の皆さんには、少しばかりですが校友会として支援させて頂きました。九月五日のゴルフ大会には一〇〇名の校友皆さんの参加があり、盛大に行われました。高校も新しい校舎、改築された木造校舎など施設の充実が計られ、来年度生徒の募集四八〇名に向けて先生方による準備が進められております。校友皆さんの御協力を願います。

終わりに今回の会報の発送は、終身会費を納入された皆さんのみの発送であります。引続き年会費の納入をお願い致します。今回の会報については、ホームページでも紹介しております。

校友皆さんにおかれましては、御健勝での御活躍をお祈り申し上げます、ごあいさつといたします。

# 松商学園は一つ

学校法人松商学園

理事長 藤原 一二



松商学園高等学校校友会、松本大学同窓会、松本松南高等学校同窓会、松商学園京浜校友会の集合体が松商学園校友連合会であり、この連合会が学校法人松商学園の経営母体となります。連合会こそ、学校法人松商学園の発展の為、貢献していただくことを切望して止みません。私は理事長のご任命を頂いて、早くも三期目を迎えました。この間、二十一世紀の教育改革は激動の時代に突入り、一一〇年の伝統ある松商学園にも多様なベクトルが生まれてきております。本年、本学受験者が高校・短大・大学共に応募数を超える状況などから、地域に於ける信頼と期待の中での学園であることと確信しております。昨年は創立一一〇年の節目を迎えた本学は、自主独立の建学精神のもと、二十一世紀型の学園を目指して参りたいと思っております。



## ○松商学園高等学校

永年に亘る校友・教学を始め、PTA、関係各位の要望に応える形で、県下初の六階建て教室棟、セミナー教室、IT教室、職員室と売店、食堂等を建設、また全国に類の無い伝統の木造校舎は、文化財として永久保存すると同時に、耐震工事も併せて、校友はもとより地域の皆さんの要望に応える形で二階には松商学園歴史栄光室を計画、一一〇年の栄光を讃え本年度中に完成いたします。また、クラブ活動についても伝統の全国最多出場である野球部を始め、文武両道の精神のもと、全国に通用するクラブ活動を目指し邁進します。

## ○松本大学

松本大学は本年、地元出身の教育者・菴谷利夫学長を迎え、更なる発展を目指します。昨年、本年と文部科学省から短大、大学共に、G Pを獲得致しました功績は、賞賛に値するものであり、大学関係者に敬意を表したいと思います。更なる大学の発展の為、この秋7号館の新設に踏み切ることと



# 校 友

なり、開発計画を推進し、地域社会に貢献出来ることが大学の発展に結びつくものであり、且つグローバル社会にあつて、その輪を大きく進めていきたいと存じます。

## ○ 秀峰中等教育学校

松商学園に中高一貫校の設置を要望する多くの方々がいること、且つ将来計画委員会の要望も踏まえ、これに応えるべく中高一貫校を設置推進することを第一に考えて参りました。この様な折、松本松南高校の合併のお話を頂きました。委員会としては、この地が中等教育学校に最適と考え、平成二十二年四月開校を目前に、県下のみならず日本のトップスクールとしての学園と併せて設備面でも誇り得る校舎を計画、来春開校を決定し準備を進めて参りました。また、十月一日には信州大学学長小宮山淳先生が初代校長に決定、併せて糸魚川祐三郎先生以来の学園長にも就任をお引き受け頂き、文字通り学校法人松商学園の地歩を確固たるものにしていききたいと思ひます。

## ○ 松本松南高等学校

松南高校の戦前は松商学園と同様、その経営は片倉同族による同根であり、昭和十六年に良妻賢母の優れた女性を育成するための女子校として、

多くの人材を育成して参りましたが、平成二十二年三月の卒業生を最後に、七〇年の歴史に幕を閉じます。しかし、多くの卒業生による同窓活動は盤石であり、本年四月、松商学園校友連合会に加盟致しました。このような状況のもと、各々のキャンパスの将来構想に対し、法人を代表して全ての責任を果すにあたり、学生・生徒が更に満足して勉学できる環境作りの為の推進を致す所存です。今後挑戦を続ける本学の姿は従来の環境とは劇的变化が生まれております。文字通り、連合校友会と教学法人共に一体となつて、学園の経営に対しご支援とご指導ご鞭撻を賜ります様、お願い申し上げます。卒業生諸氏のご健勝を心よりご祈念申し上げます。ごあいさつと致します。



# ごあいさつ

学園長・松本秀峰中等教育学校校長

## 小宮山 淳

平成二十一年十月一日、伝統ある松商学園の学園長及び松本秀峰中等教育学校長を拝命いたしました。誠に光栄であり、身の引き締まる思いであります。

これまでは、信州大学医学部にあって小児科医として教育・研究・診療に携わるとともに、信州大学長として管理運営も経験してまいりました。微力ではありますが、これらの経験を活かして、松商学園の発展のため全力を尽くす所存であります。校友会各位には、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

松商学園高等学校の文武両道にわたる輝かしい活動は、周知のところであり、これまで、羨望を込めて拍手を贈っておりました。松本大学、松商短期大学部の方々は、高等教育活動を通して活発な交流をしてきました。両学では、地域に密着した个性的かつ高度な教育研究実績のもとで、文部科学省の教育モデルプログラムにも数多く採択されています。これは、全国的にも注目される快挙であり、改めて敬意を表します。松商学園のこうした活発な活動は、校友会や関係者によって培われてきた伝統を受け継いでいるも

のでありましよう。さらなる発展を心から願っています。今は、ご一緒に活動できる喜びをかみしめているところです。

松本秀峰中等教育学校は、平成二十二年四月に開校予定であり、まずはその準備に鋭意取り組んでまいります。近年、知識基盤社会を担う人材育成への期待が、着実に高まってきています。この社会の要請に応えるには、中等教育においては、豊かな心や確かな学力などの「基本」を、しっかりと習得させることでありましよう。本校では、建学の精神に沿って七つの教育目標を定めました。六年完全一貫教育の利点を活かした授業改革によって、豊かな人間性、確かな知性や国際性をもち、たくましく成長していく人材を育成します。近年の心理学や脳科学の知見も活用し、地域と一体となった独自の全人教育は、必ずや大きな成果をもたらすはずでです。中高一貫校のモデル校を目指して、教職員が一丸となつて励んでまいります。

最後に、校友会のますますのご発展をご祈念し、ご挨拶といたします。



# 千種の中にしゅんとして

松商学園高等学校

学校長 平林尚武

題は、ある俳人の句の一部を借用した。早いもので、もう晩秋。稔の秋、芸術の秋とも言い、天高く馬肥えるにしても、秋は概して物悲しい。

秋霖の物憂さと、朝夕の急な寒さの進み行く中で、気分の沈む思いのつものある一日、いろいろな思いが頭をよぎった。そのうちのひとつ。

よく、外国人が、日本語はむづかしいと言う。多言語に精通しているわけでもない私には、仲々に実感できないことではあるが、ひとつには、漢字の読みがあるような気がする。

漢字と一口に言っても、漢の時代に、字体も読みも統一されて、まとめて日本に借入されたわけではない。したがって、読み方ひとつ、大まかに言っても、呉音、漢音、唐音に、慣用音、そして和音(やまとことば)即ち訓に、読みくせ、あて字まである。

さる高名な政治家が、漢字熟語の読みを間違えたということが、一時大きな話題となった。騒いだのは、新聞、テレビなど軽薄なメディアである。

そのメディアも昔も今も、えらそうなことは言えない。

話は飛ぶようだが、『断腸亭日乗』昭和九年、荷風五十六才。正月二十日の項

に、高橋君来り放送局アナウンサー入試験の事を語る。鮪をまぐろと読むものあり。金平牛蒡の何物たるかも知らざるものあり。小督局をコトクキヨクと読むものあり。いずれも…大学の卒業生なりといふ。という記述がある。

一例をあげるが、関西大学、関西学院大学、関西高校の関西の読み方は皆ちがう。極論すれば、天平文化をテンペイブンカと読んで、それを誤りだと断言できる合理的な根拠は何もないと言つて良い。もちろん、一定のミニマムとしての知識は必要であることは言うまでもない。だが、地名、姓名、とくに最近の生徒の名前など読める方が不思議だとさえいえるようなケースが多い中で、鎖末な他人の失敗をあげつらつても意味はない。

むしろ、身につけた知識をどのよう  
に用い、社会のために生かし、応用できるかが肝要であり、それが本当の学力であり、実は、いま、そこが問われているのではないか。人間誤りは多いが、それを越えて、人生の様々な局面で存在感ある生き方、いい換えれば真の人間力を発揮できることが求められているのではないか。

冒頭の題に戻る。名も無いような野草を含めて、すべての草花を千草ある

いは千種という。目立たず寂しい花ではあっても、われも亦(また)紅と、しゅんと姿勢を正し、本物の花との自己主張か。芭蕉の弟子で放浪の俳人だった八十村路通が、自らに重ねて、しゅんとして千種の中にわれもこう



## 学長就任のご挨拶

松本大学・松商短期大学部

学 長 菴 谷 利 夫

「雄々しき連峰 四表に聳え 瑠璃なす清流 平野に通うくく」。

わが高校のコンパ(年に数回、クラス毎に学校の教室に泊まって同じ釜の飯を食い、語り、放歌高声するなどの集い)の際、市内の他高校の校歌もいろいろと覚えて歌ったが、この松商の校歌は、詩も曲も素晴らしく、すぐに覚えた。今では大概の学校の校歌を忘れてしまったが、一般の松商学園高校入学式に臨席したとき、この校歌をすらすらと歌えたのには、我ながら少々感心した。高野辰之作詞の名曲なれば、松商生が誇りをもつのも当然だ。ところで不思議な巡り合わせで、私はこのたび、松本大学・松商短期大学の学長就任を頼まれ、四月着任。以来多くの校友の皆さんの面識を得たり、旧知の方々と旧交を温めることとなった。この半年間のそのような人的交流は、まこと多彩かつ頻繁でいささか目が回る感さえあった。当然、名刺

と表現したのかも知れない。いずれにしても、地味ではあっても存在感ある、それぞれ必要とされる人間教育に一層力をいれたいものと考えたの日々、一層のご支援をお願いする次第である。

もどんどん減っていった。そうした中で段々と感得しえたことは、明治三十一年中等教育機関たる商業高校を創設して一一年の歴史を背景とした県下一の私学としての実績と伝統に対する誇りの高さ、及び地域や県外で活躍する校友諸氏の自負心や愛校心の強さである。そういう背景のもとに、今日までに短大創設五十七年と四年制大学創設八年の発展が重なり、さらに来年は一貫性中等教育学校の開設と続く。かくして、学校法人松商学園は、洋々たる前途の展望が開けているが、他方では、時代と社会の変化を絶えず見通して、学校経営に緩みと狂いを生じさせない用心が大切であることは言うまでもない。学長職を預かる私としては、幼少期・青年期から形成してきた地域の厚い友人・知人脈層を活用しつつ、松商学園の「心」に通ずる大学運営と人的管理を心懸けていきたいと念じているこの頃です。



## 平成21年度 松商学園高校 活躍・活動報告

### 今年も文化・運動部共に大活躍！全国上位入賞を実現!!

～柔道(全国2位)・放送(全国3位)・トワリングバトン(全国3位)～

この夏、奈良・兵庫県で開かれた全国高校総合体育大会には、サッカー・柔道・テニス・空手道・ソフトテニス・卓球・ウェイトリフティング・陸上など県内では群を抜いた最多71名が出場した。軟式野球部は全国高校軟式野球選手権大会に27回目の全国最多出場を果たした。

また、文化系クラブの全国大会である全国高校総合文化祭は三重県で開催され、棋道・放送・トワリングバトンで23名が出場し

た。さらにNHK杯全国高校放送コンテスト、全国高校ダンスドリル選手権、全国高校囲碁選手権、全日本高校ボウリング選手権などに35名が出場した。この夏全国大会に出場した生徒は、昨年を10名以上上回る145名となった。

全国上位入賞は、柔道(全国2位)・放送(全国3位)・トワリングバトン(全国3位)である。



**柔道部 宮下さん大活躍！**  
全国高校総体で準優勝・北信越ジュニア選手権優勝

柔道部は、6月21日富山県で行われた北信越高校総体女子団体戦に出場、決勝で新潟県代表日本文理と対戦し、2対1で制して2年連続で北信越優勝を達成した。個人63kg級では3年の宮下寿子さんが優勝、70kg級では2年の伊藤優さんが3位、78kg超級では2年の山口若菜さんが2位に入賞した。

その勢いで8月8日から天理市で開かれた全国高校総体に出場し、3年の宮下寿子さんが63kg級で全国2位という大きな成果を挙げた。

その後、空手道部は高校総体県大会で、男女の個人形と個人組手、団体形で全種目を制し、6月21日石川県で行われた北信越総合体育大会では、男子団体・女子団体共に形・組手で優勝。女子個人組手では、3年小林麻美さんが優勝するなど、華々しい成果を上げた。

#### 空手道部 アベック優勝

全国高校選抜大会男子型で準優勝、北信越総体は男女とも優勝

空手道部は、3月27日東京で行われた全国高校選抜大会男子型で準優勝した。選抜大会では、前年の3位を上回る過去最高成績となった。4月7日の全校報告会では、見事な技を披露した。



**放送部 全国大会で大活躍!!**  
NHK杯全国高校放送コンテスト決勝へ進出、3位入賞

放送部は、6月のNHK杯全国高校放送コンテストの長野県大会では4部門でNHK長野賞(最優秀賞)を受賞、7月22日から東京NHKホールで行われた全国大会(23年連続出場)では、テレビドキュメント部門「愛情1本!!」3位、ラジオドキュメント部門「挑戦は国境を越えて」5位、創作ラジオドラマ部門「あいカギ」6位、テレビドラマ部門「明日からの手紙」6位に入賞し、全国最多入賞記録を更新した。

8月1日から三重県で開催された全国高校総合文化祭映像部門(20年連続出場)では、創作ドラマ「チョコレートコスモス」(20分)が、第3位に入賞した。



### テニス部女子 20連覇を達成!!

女子団体で県大会20連覇、男子団体は北信越総体で14度目の頂点!!

3月福岡市で行われた全国選抜高校テニス大会で、女子団体ベスト8(男子11年連続16回・女子15年連続17回出場)に入った。

6月8日から10日の県高校総体では女子が20連覇という快挙を成し遂げ圧倒的な強さを示した。6月21日の北信越総体では、男子団体で14度目の優勝を実現。男子シングルスでは、3年の深草大介君が優勝した。テニス部は圧倒的な実績の中、県の重点強化クラブに指定されている。



### 軟式野球部 夏の選手権大会 全国最多27回出場

軟式野球部は、8月1日、中野市営野球場で行われた第54回全国高等学校軟式野球選手権北信越大会決勝戦で上田西を5対2で下して、27回目(全国最多)の全国大会出場を決めた。

8月26日兵庫県の明石公園野球場での1回戦では、近畿代表の東山(京都)と対戦し、0-3で敗れ初戦突破はならなかった。大久保翔太主将は、「走者を出しても守りきった回があつた。自分たち一人ひとりは力を出し切った。これからの試合にこの経験を生かしてほしい」と後輩たちへのメッセージを語った。

学校からは、生徒会・応援委員・吹奏楽部・バトン部が球場に駆けつけ、最後まで熱心に応援を行った。

### トワリングバトン部 大活躍

全国ダンスドリル選手権大会で第3位入賞

トワリングバトン部は、5月31日長野市で開かれた「高校ダンスドリル選手権2009」の甲信越大会に出場した。8校11チームが参加、5分の競技時間で、フロア一面を使って音楽に合わせたダンスを披露、メジャーレット部門で全国大会初出場を決めた。

8月1日から2日、東京体育館で開かれた全国大会でも練習の成果を発揮して、全国第3位に入賞した。



### ～国際交流の進展～

### 松商学園高校代表団訪問

韓国釜慶<sup>プギョク</sup>高校と交流・連帯覚書に調印

昨年12月20日から23日まで、平林尚武校長を団長とする教職員・生徒・PTA・校友会による代表団が韓国釜山の釜慶高校を訪問した。熱烈な歓迎の中、活発な交流活動を行い親交を深め、12月22日には、両校の交流・覚書に調印した。その序文には、「両校は、2007年から交流・連帯に関し交渉を続けてきたが、今般、今後の両校の生徒、部活動、教職員、保護者、同窓生等の交流と連帯について継続的に推進し、両校の友好と教育の発展を図ることで意見が一致した。」と記されている。

本年度、本格交流の第1歩として、8月の文化祭に合わせ釜慶高校代表団が来校の予定であったが、韓国のインフルエンザ対策として高校生の出国が禁止されたため、延期となつている。





## 留学生との活発な国際交流

6月22日から7月24日、アメリカから留学生としてワルトン・ケレシーさんとコール・サマンサさんがやって来た。2年13組の授業で学んだが、担任の上條康司教諭は「積極的に日本語や日本文化を学ぼうとする姿が印象的であった。生きた英語に触れたことも生徒にとって良かった」と語っている。

その後、9月8日から12月までの予定で、アメリカからの留学生ハック・ジョン君が来校し、1年生の授業で学んでいる。9月8日の職員への挨拶では、しつかりとした日本語で今後への決意を語っていた。

先生方の大変熱心な指導や生徒たちとの心温まる交流の中、留学生たちから感謝のメッセージが届いている。



## ～清水が丘通信～

### 平成20年度卒業生403名

累計卒業生数33861名

3月6日、第108回卒業式が行われ、商業科75名、普通科328名、合計403名の生徒が巣立って行った。進路状況は、就職27名、大学217名、短大57名、専修学校63名、浪人37名であった。

### 6階建て中校舎完成

木造本館修復工事進行中、『歴史栄光室』設置

3月16日、6階建て中校舎が完成し、4月4日屋上からカリヨンの音色の校歌が流れる中、竣工式が行われた。

アルプスを一望する6階のメイディアホールや1階の学生食堂「連峰」、学生ホール、3階のコンピュータ室、4階の家庭科室など最新の機器も完



備、4月からの授業で教育効果をあげている。

3月からは、木造校舎の耐震修復工事が進行中で、本年度中には一一一年の松商学園の歴史と活躍を展示する『歴史栄光室』も完成する。

### 新入生486名を迎えて入学式

4月6日、平成21年度入学式が行われた。480名募集の中、486名の新入生を迎え、昨年同様の13クラス編成でスタートした。現在の生徒数は、1293名である。

### フランスからの交換留学生

開校記念講演を行なう

昨年8月21日、フランスからやって来た留学生エナー・ルカ君が、4月18日の開校記念講演の講師としてフランスと日本の文化の違い等、体験をもとに日本語で講演した。講演では大型スクリーンに映し出された写真を使って、母国の食事や建築、教育などを紹介した。代表的なチーズやパンについて話が及ぶと、生徒たちは大変興味深そうであった。最後に「誰にも少なからず偏見があるが、お互いを認め合うことが大事だ。偏見を取り除く方法は学ぶことだ」と締めくくり、大きな拍手が送られた。その後、ルカ君は、6月帰国した。

### 卒業生の活躍に感動!!

芸術教室『オペラシアターこんやく座』 舞台の卒業生の熱演に大きな拍手

6月2日、日本で唯一の職業歌劇団『オペラシアターこんやく座』の芸術教室公演が行われた。昭和53年度卒業生の梅村博美さんは、この歌劇団で活躍を続けてきているが、母校の生徒たちを前にしての公演で大きな拍手を受け感激していた。梅村さんは、「中学の芸術鑑賞でこんやく座の舞台を見て、「これだ!」と思ってからずっと歌役者が夢でした。松商に入学してから学校の仲間と声楽のレッスンを受けはじ





め、高校卒業後は音声障害で歌を休んだ時期もありましたが、オペラのオーディションで出会った先生に励まされ、原語のオペラにでるようになりました。そしてしばらくたった頃、中学のとき憧れたあのこんにゃく座の夏期講習を知り、それを機にここにこんにゃく座の歌役者となつて、今では主役を務めたり制作にも携わっています。松本公演では松商父兄やOBの方々の応援が有難く、卒業生の絆の強さを感じます。松商には様々な後押しがあり、ちがう自分になるのは無理でも持っている個性を引き出してくれる環境があります。松商の三年間で是非自分をプロデュースしてください。」と語っています。

## 平成20年度卒業生進路状況

### 新たな取組みをさらに深化

#### 文理選抜コース2年目

特進クラスと同一カリキュラム(授業形態(0時限から7時限までなど)を工夫しての授業で文武画道を目指す文理選抜コースができ2年目に入った。中学生の人気も高く次年度からは更に1クラス増の予定である。

#### コース別対策

今年度このコース対策にPTTAより学力向上の名目で予算を計上していただき、商業・特進・文理・文理選抜・総合の各学科のコースプロジェクトリーダー長を中心にして、コースの特徴をさらに発展させる具体的な計画を企画実践している。

#### 進路指導室改築中

中学校舎建設に伴い、進路指導室の拡張・生徒進路相談室の新設など現在進行中である。進路情報コーナー・情報機器等を増設。生徒が利用しやすい進路相談室(相談コーナー)、PCの設置、サテライトの学習にも使用へと進化します。

### 平成20年度卒業生進路状況

#### 進学について

卒業生403名のうち進学者は337名で、大学217名(進学者の64%)、短大57名(進学者の17%)、専修・専門学校63名(進学者の19%)、浪人その他39名(全体の9%)。大学では、国公立大学へ22名(現役18名、浪人4名)合格した。その内信州大学へは7名合格、私立大学への進学者199名(現役は、一般入試、指定校推薦入試、AO入試、一般推薦入試、部活動推薦入試など多様な入試制度を積極的に活用して合格している。また難関校といわれている大学への合格者もますます増加している。

短大への進学者は57名となった。中でも、医療・商経・保育系への進学をはじめ多岐の分野に進学している。

専門学校への進学者は、63名、合格校は、医療系と情報系への進学者が多くなった。特に医療系は多い。

#### 就職について

1年次から職業適性検査、職業講話、キャリア教育、会社見学などを実施し、職業意識の高揚と自己理解の深化に努め、厳し

い就職雇用状況の中、将来社会で必要とされると共に、生きがいを感じて人生を送ることができるとを願う指導している。昨年の就職・公務員希望者27名(全体の6.7%)は、早めに準備・試験対策・会社訪問などを行い、採用内定を獲得した。

#### ※主な就職先※

松本市役所、長野県警、松本広域連合、北アルプス広域連合、郵便事業(株)信越支社、長野松代総合病院、中部電力、富士電機、テバイステクノロジー、キッセイ薬品工業、JR東海、JR東日本長野支社、セイコーエプソン、東京電力山梨支店、養命酒製造

#### 進路先から見た各学科・コースの特徴

##### 【商業科】

資格取得と部活動や学習に頑張り、推薦入試制度を利用するケースが多い。

進学者71名、就職4名

合格者数：国立大学1名、私立大学40名、

短大(国公私)15名、専修・専門15名

##### ※主な4年制大学※

筑波大学・専修大(3)・立命館大・松本大(2)・文教大・名城大・大妻女子大・愛知学院大(2)・関東学院大・産業能率大・城西大・中央学院大(2)・千葉商科大・帝京大・東京国際大(2)・名古屋商科大(3)・山梨学院大・高千穂大(2)・桐蔭横浜大

##### 【普通科特進コース】

センター入試試験、一般入試を受験し国公立、難関私大を目指す。

合格者数：国公立大学13名、私立大学12名

##### ※主な4年制大学※

信州大(5)・金沢大・滋賀大・新潟大・お茶の水大・高崎経済大・釧路公立大・早稲田大(2)・中央大・津田塾大・明治大(3)・法政大・駒沢大(2)・東洋大・関西大・同志社・帝京大・東海大(2)・日本大(2)・成城大・同志社女子大・昭和女子大・国学院大……etc.

##### 【普通科総合進学コース】

学業と部活動の両立をはかり推薦入試、一般入試で進路実現を目指す。

進学者126名、就職21名

合格者数：私立大学73名、短大(国公私)25名、

専修・専門28名



## 商業科生徒がアピール!!

商業科生徒が国際イベントで開発商  
品PR

6月4日、長野市で開催された第  
59回国際青年会議所アジア・太平洋  
会議長野大会で、商業科の生徒たち  
が自分たちで開発したクレープや飲  
み物をPRした。

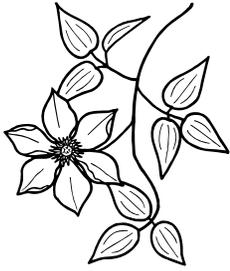
県内産豚肉やエノキダケ、シメジ  
をそば粉のクレープ生地で巻いた  
「信濃巻きクレープ」、そば茶に豆乳  
と黒糖を加えた「ロイヤルそば茶」  
を積極的に出席者に紹介した。

## 新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザ感染拡大予防の  
ため臨時休校 松商祭延期

8月27日から9月1日まで、新型  
インフルエンザ感染拡大予防のため  
臨時休校とした。

8月29日から31日にかけて、第62  
回松商祭が開かれる予定であったが  
延期され、9月24日放課後から25日  
にかけて校内祭として実施された。  
25日の夜後祭では、校歌斉唱の後、  
火花が打ち上げられてフィナーレを  
飾った。



## 充実した進路指導で進路実現率91%、きめ細やかな指導と新たな取組みでさらに進化

### ※主な4年制大学※

中央大・明治大・亜細亜大(3)・立命館大・駒澤大(3)・専修大(2)・松  
本大(12)・愛知文教大・愛知大(3)・桜美林大(2)・杏林大・神奈川大  
(4)・昭和女大・大正大(2)・佐久大・大東文化大・拓殖大(3)・名古屋学  
芸大・千葉商科大・中京大・帝京大(3)・東海学園大・東京都市大(2)・  
同志社女子大・武蔵大・日本福祉大(2)・浜松大・文化女子大・明海大・  
流通経済大……etc.

### 【普通科文理進学コース】

学業と部活動を両立させ、難関大学への進学を目指す。  
進学113名、就職1名、浪人・その他9名  
合格者数：国立大学4名、私立大学74名、  
短大(国公立)17名、専修・専門18名

### ※主な4年制大学※

新潟大・信州大(2)・富山大・早稲田大(2)・明治大(2)・専修大・法政  
大・東京女子大・二松学舎大・関西大・杏林大(3)・京都産業大・工学  
院・日本大・芝浦工業大・立命館大(3)・松本大(9)・京都造形芸術大・  
愛知学院大・国際医療福祉大(2)・淑徳大・佐久大・聖徳大・金城大・大  
東文化大(3)・玉川大(2)・北陸大・千葉科学大・千葉工業大(2)・帝  
京大(2)・東京電機大・東京農業大・東洋大・日本福祉大(2)・昭和女  
子大(2)・神田外語大(2)・東京音楽大(2)・岐阜聖徳学園大・昭和音  
楽大・名古屋学芸大・奈良大(2)・文教大・新潟医療福祉大(2)・金沢  
工業大(3)・名城大・同志社女子大……etc.

### 進路実現のための取組

日頃の学習での学力向上と、部活動での人間力向上を前提  
に、目的を明確にした目標設定をし、能力を引き出す工夫と  
努力をし、より良い進路実現を目指して、進路指導部、学年、担  
任、PTA(保護者対象の「進路セミナー」(3年)、「進路講演」  
(全体、12月)、「進路講演」(2年、11月)実施が協力して各種取  
り組みをしている。

### (1)自己理解を深め、意識を高めるための取り組み

職業講話 6月(2学年全員)  
11月(1学年全員)

進学講演会 2月(2学年全員)  
9月(1学年全員)

特進講演会 4、5、10、11月(特進全学年)

進学研究会 (難関大進学、国立(信大など))

就職対策講座 (7月、8月)

### (2)キャリア教育の推進

2年次(夏季休業・春季休業中)に希望企業でジュニア・イ  
ンターンシップ(職業観育成)

### (3)進路研究・ガイダンスの推進

3年次(就職希望者)は企業見学を実施  
コース別進路ガイダンス(1、2年)／就職・進学ガイダ  
ンス(3年生全員)に対して5月実施／学校別(大学など約  
80校参加)個別進学(7月)ガイダンス／2年生徒と、その  
保護者に対して3月学ぶ分野別ガイダンス／大学フェ  
アに参加(特進・文理コース)／進学準備ガイダンス(2  
年)

### (4)情報提供の充実

進路指導室インターネット3台、図書館にも進路用パソコ  
ン2台を設置しインターネットを自由に活用してもらう。  
進路指導室の前の廊下を利用して各種資料を提供・配布

### (5)個別相談の充実

(6)センター試験対策講座・国立大個別試験対策講座

### (7)小論文対策講座

(8)就職・公務員対策講座

### (9)補習授業・サテライト講座開講

(10)学年統一模試・小論文試験の充実

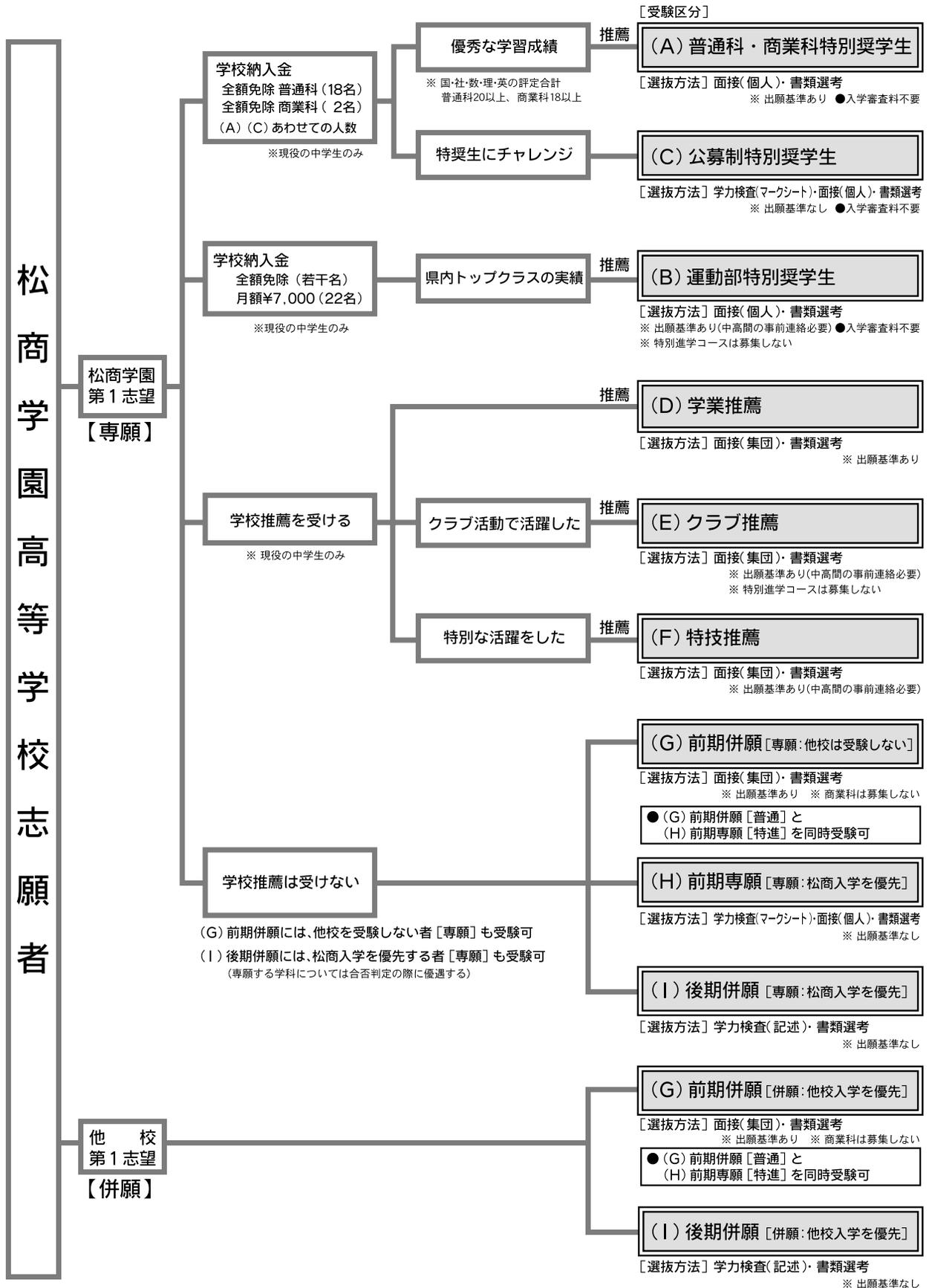
### (10)学年統一模試・小論文試験の充実

(3年：7月、1・2年：11月・2月実施)

### 特別進学コースへの対応

- ・「持てる力を可能な限り伸ばす」を目標にして
- ・オリエンテーション合宿(1年4月)
- ・補習授業、朝テストの実施
- ・サテライト講座(代ゼミ、河合塾、駿台)の3社を導入の開講
- ・メンタルトレーニングの活用
- ・学習量確保のための7限目授業の設定
- ・勉強合宿(夏季休業中)
- ・土曜日授業
- ・模擬試験を年10回実施
- ・センター試験会場にてプレ模試を受験(12月実施)
- ・国立2次試験対策として小論文講座を長期休業中に実施

# □入試チャート(自分の受験方法を見つけよう!)





## □入試改革『特別奨学生選抜』と『前期専願』を導入

来年度入試に、特別奨学生選抜(2009年12月23日)と前期専願(2010年1月23日)を新たに導入する。  
この選抜試験は誰でも受験することが可能で、これにより、特別奨学生選抜(12月)・前期選抜(1月)・後期選抜(2月)について、すべての人が受験できる仕組みができた。

## □2010年度入学者選抜試験概要

### I.特別奨学生選抜[入学審査料不要]

出願期間			合格発表[郵送]			入学手続期間				
2009年12月16日(水)～12月18日(金)			2009年12月25日(金)			2010年1月6日(水)～1月8日(金)				
試験日:2009年12月23日(水)	併願	出願基準	募集学科			出願書類		選抜内容		
			特進	普通	商業	調査書	推薦書等	面接	学力検査	
A	普通科・商業科特別奨学生	×	あり	○	○	○	×	○	○個人	×
B	運動部特別奨学生	×	あり	/	○	○	×	○	○個人	×
C	公募制特別奨学生	×	なし	○	○ (文理選抜)	○	×	○	○個人	○マークシート(国・数・英)

A 普通科・商業科特別奨学生の出願条件(国・社・数・理・英の評定合計)特進・普通は20以上、商業は18以上

### II.前期選抜

出願期間			合格発表[郵送]			入学手続期間				
2010年1月13日(水)～1月15日(金)			2010年1月29日(金)			2010年2月2日(火)～2月4日(木)				
試験日:2010年1月22日(金)	併願	出願基準	募集学科			出願書類		選抜試験		
			特進	普通	商業	調査書	推薦書等	面接	学力検査	
D	学業推薦	×	あり	○	○	○	○	○	○集団	×
E	クラブ推薦	×	あり	/	○	○	○	○	○集団	×
F	特技推薦	×	あり	/	○	○	○	○	○集団	×
G	前期併願	可	あり	○	○	/	○	×	○集団	×
試験日:2010年1月23日(土)	併願	出願基準	募集学科			出願書類		選抜試験		
			特進	普通	商業	調査書	推薦書等	面接	学力検査	
H	前期専願	×	なし	○	○	○	○	×	○個人	○マークシート(国・数・英)

G前期併願[普通]とH前期専願[特進]を同時受験する者の入学審査料は1受験分(¥10,000)

### III.後期選抜

出願期間			合格発表[郵送]			入学手続期間				
2010年2月16日(火)～2月18日(木)			2010年3月2日(火)			2010年3月3日(水)～3月5日(金)				
試験日:2010年2月19日(金)	併願	出願基準	募集学科			出願書類		選抜内容		
			特進	普通	商業	調査書	推薦書等	面接	学力検査	
I	後期併願	可	なし	○	○	○	○	×	×	○記述(国・数・英)

### IV.帰国子女入試 (生徒募集要項および入学願書は直接本校にお問い合わせ下さい)

出願期間			合格発表[郵送]			入学手続期間				
2009年12月1日(火)～12月18日(金)			2009年12月25日(金)			2010年1月6日(水)～1月8日(金)				
試験日:2009年12月23日(水)	併願	出願基準	募集学科			出願書類		選抜内容		
			特進	普通	商業	調査書	推薦書等	面接	学力検査	
K	帰国子女	×	あり	○	○	○	○	×	○個人	×

☆入学予定者オリエンテーション 2010年3月24日(水)13:00～17:00(入学予定者および保護者)



学校法人松商学園  
松本秀峰中等教育学校

# 地域の教育をリードする松商学園。 期待高まる「松本秀峰中等教育学校」 いよいよ受験迫る!!

## 熱望 大盛況の説明会 地域の期待絶大

昨年、創立110周年を迎えた松商学園は、より進化・前進した教育の実践を行うために、長野県初となる6年制の中等教育を行う「松本秀峰中等教育学校」の設立を発表しました。

中高一貫校の需要が全国的に高まる中、長野県中信地域でもその要望は強く、地域の教育をリードしつづける松商学園が、その声に応えました。

これまでに計7回の学校説明会を行い、いずれも会場が溢れる程の盛況。8月29日に実施したテスト形式のイベント「松本秀峰スタディートレーニング」には、小学6年生を中心に定員の約2倍もの生徒の参加があり、保護者・児童からの強い熱意を実感しました。本年11月からは生徒募集が開始となり、開校は来年（平成22年）4月。新たな学校のスタートに向け、ご理解とご支援の程よろしくお願いいたします。



平成22年4月  
松本市聖橋に開校予定!!

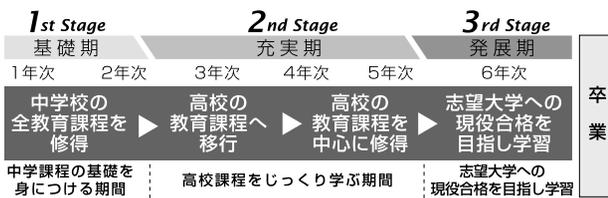
## 6年 全く新しい選択肢 中等教育学校とは

松本秀峰は中学校ではありません。

中等教育学校とは、平成11年に制度化された完全6年制の中高一貫校で、中等教育（中学・高校の教育）を一貫して行います。一つの学校で、前期に中学の教育課程、後期で高校の教育課程を学習します。全国的な人間力や学力低下に対し、成長期6年の貫教育によって豊かな人格形成と大幅な知力向上を図るものです。

秀峰はこの中等教育学校のシステムを活かし、明確な7つの教育目標を掲げて「建学の精神」実現を目指します（※1）。

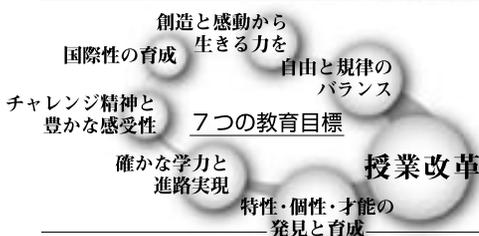
学習面では、高校受験が無い分、6年の長期課程で効率的



(※1)

### 建学の精神

大きな夢と確かな知性・国際性を持ち、他の存在や異なる価値観を尊重する自由で強靱な精神によって、未来の日本や世界をリードする人材の育成



いずれも、6年間の一貫教育による系統的な長期教育が土台となり実現します。中等教育学校の誕生は、教育選択の多様化と、そのニーズに応えるものであり、その意味では、既存の学校とは異なる選択肢を提示することでもあるのです。

また、6年という長期間で、生徒一人ひとりの能力や個性を見抜き、意欲を引き出しながら「総合的な力」の育成をすることが可能です。



# 開校

## 来年4月に向け 見えてくる全貌

来年度の開校に向けて、準備も着々と整ってきております。



初代校長には、現信州大学長の小宮山淳先生が就任します。また、先生は松商学園の「学園長」も兼任され、学園の

教育及び研究に関する項目を統括されます。先生の大学長としての実績と経験は、受験に直面する児童・保護者にとって信頼となっており、同時に医学博士・小児科医としての職歴も大きな安心感に繋がっています。

また、主要な教師陣も全国から公募をし、各分野に強い力を持つ、優れた人材を採用しました。中高一貫校勤務経験者や海外勤務経験者、受験のエキスパートなどもあり、秀峰が掲げる総合的な人間力育成に大きな力をもたらします。

学校環境も概ね整備されてきました。松本駅前通りという注目を浴びる立地に、シンボリックなリングタワーとシックなレンガ張りの校舎がその姿を現しています。内部もほぼ完成を迎え、ユニバーサルデザインに考慮した環境に優しい建物内は、3層吹き抜け



の広々とした空間に光が溢れ、多用途の木材のぬくもりに包まれます。

最新の教育機器やIT機材の設置、コミュニケーションスペースの積極的な確保、授業に集中できる扇形教室、防犯性の重視など、子供達が安心して学習できる理想的な学校施設が完成しました。

更に、保護者・児童から非常に評価が高い「(株)トンボ」のオリジナル制服採用、ジャージは長野県初の「アディダス」ブランドの採用など、注目を浴びるアイテムも続々と決定しています。また、谷川俊太郎・賢作氏に制作を依頼した校歌は、秀峰の志を優しく歌った素晴らしい作品となりました。

校歌はぜひ皆さんにも聞いていただきたく、11月1日の入試説明会で披露致します。



©片岡陽太



©菊池一郎

# 声援

## 説明会参加者の 反応と熱い思い

マスクミヤ地域の方々のクチコミなど、注目を集める松本秀峰ですが、過去7回行った学校説明会では、大変多くの意見を伺うことができました。実際の生の意見・評価、その部をご紹介します。

- ・ 開校準備が進み、わかりやすく質の高い教育方針が伝わりました。
  - ・ 人生の大切な時期、理念を実行する教育者にふれさせたいと思った。
  - ・ 国際力にも力を入れることは、将来にとって必須で安心できる。
  - ・ 勉強はもちろんだが、将来の夢と希望を描き、学生生活を送っていけそう。
  - ・ 7つの教育方針が明確で良い。
  - ・ 先生方の熱意、抜本的な授業改革に大きな期待をしている。
  - ・ 総合的な教育により、夢の実現の為に自ら行動できる人間になりそう。
  - ・ 高校受験の為に費やされる期間がなく、有意義に使うことができる。
  - ・ 6年間という余裕を持った中で勉強に専念できる。
  - ・ 全国的にも中高一貫校は難関大学進学の実績が高いから。
- このように、地域の教育ニーズの高さと、秀峰への期待を改めて実感するとともに、それらに添えていく万全の体制作りを進めていきます。

# 入試

## ついに第1期生 生徒募集始まる

10月末日の設置認可をもって、松本秀峰中等教育学校は、記念すべき第1期生の生徒募集を開始します。本校初めての入学試験。詳細をしっかりと確認し、自信を持ってチャレンジしてください。

募集人員：80名(男女共学)

受験資格は、平成22年3月小学校卒業見込みの児童です。

入学試験は「筆記試験」と「面接」を松本秀峰中等教育学校にて行います。

筆記試験：11月29日(日)実施。

国語、算数A(基礎・標準)、算数B(応用・発展)、社会、理科、作文

面接：12月5日(土)実施。

保護者同伴による面接

願書受付：11月9日(月)開始。

郵送の場合は11月20日(金)必着、本校窓口受付へのお持ち込みは11月24日(火)締切とさせていただきます。生徒募集要項に添付の願書類一式をご提出下さい。

詳細は、生徒募集要項にてご確認ください。お電話または、ホームページからご請求いただけます。

電話番号 (0263)3118311  
ホームページ [www.matsuo.ac.jp/shuuhou](http://www.matsuo.ac.jp/shuuhou)

# 松本大学より報告

松本大学 大学事務局長  
小倉 宗彦

松本大学は校友の皆様からのご支援により順調に運営がなされており、誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。ここに、松本大学の現況を報告させていただきます。

## ◆一◆ 新学長の就任

平成21年4月より菴谷利夫新学長が就任し、新たな指導体制のもとに、大学の在学生が1,440名、短大在学生が512名、教職員数297名でスタートしました。

## ◆二◆ 順調な学生確保

少子化により全国の大学の5割弱、短大の7割が定員割れを起こし、特に

地方の私立大学は大変苦戦を強いられています。本学は大学、短大部ともに順調に入学生の確保がなされ、定員の1.2倍以上が入学している状況です。長野県内の他の私立の大学、短大は軒並み定員割れしている状況にあります。

## ◆三◆ 昨年度に続きG Pの大学・短大ダブル採択

文部科学省が質の高い教育や学生指導などのプログラムを公募し、特に優れたプログラムを選定し他大学のモデルにする競争的補助金事業（通称：G P）に今年度「大学教育の部門」で松本大学と松本大学松商短期大学部で申請したプログラムがダブル採択され、「学生支援の部門」でも松本大学が採択されました。昨年度は「学生支援の部門」で同じくダブル採択され、2年連続の快挙となりました。それぞれの部門は8倍以上の競争率の中の採択で全国的に見ても私学では本学のみです。これは本学が実施している教育や学生支援の手法が文部科学省が進めようとしている日本の大学教育改革に適合していると客観的に認められたものと考えられます。これらの結果をふまえ、現在他大学からの視察や講演依頼が次々と申し込まれています。

## ◆四◆ クラブの活躍

硬式野球部は二宮監督に代わりよう



やく新体制の布陣が出来つつあり、全リーグ新人戦での準優勝を果たし、今秋のリーグ戦の活躍が期待されます。女子ソフトボール部は1期生最後の年となり、インカレ出場や北信越新人戦優勝など、今年度も活躍し全国の大学からマークされる存在になりつつあります。陸上競技部は3段跳びや1万mでインカレ出場を果たし、序々に頭角を現してきました。自転車部は昨年度に続き男子1名女子2名がインカレ出場を果たしました。女子ハンドボール部は北信越リーグ1部昇格、女子バレーボール部は北信越リーグ2部昇格と様々なクラブの活躍が目立ってきました。

## ◆五◆ 施設の充実

学生の増加と活動の多様化に対応し施設の充実を図るために、新たに7号館棟と総合グラウンドの建設に着手することとなりました。

7号館棟は学生へのサービス部門である各センターや学生の憩いの場となるコモンルームなどが入った鉄筋コンクリート3階建延べ1,710㎡で平成22年9月完成予定となります。総合グラウンドは400mトラックとサッカーコートを用意した約18,000㎡の人口芝製で、平成22年8月完成予定です。このグラウンドは大学、短大、高等学校のクラブが共有して使用する予定です。





## 清水が丘短大

### 上京してから 45年ぶりの母校訪問

第六十三回卒業生十七名が四十五年ぶりに母校を訪問した。お忙しい中、高橋法人事務局長様、片岡事務長様より解り易いご説明を受けながら、校内を案内していただいた。

現在、関東地区在住の六十三回生で組織する「むつみ会」と名づけた同期会があり、定期的に開催している。この度、その会で松本近隣在住の六十三回生と合同の一泊旅行（塩尻「かたおか」が実施され、その中に「母校訪問」を組み入れていただき実現することができました。

上京してから四十五年、苦楽のなかで常に母校を思う気持ちは「ひとしお」であった。我々は木造校舎での学園生活であったが、鉄筋ビルに変貌していく様子を見ていくと、少し寂しい気もする（一部分は保存のため工事中）。しかし、時代をリードしていくためにも、先端技術の整った施設・設備の構築を優先しなくてはならず、単純に「寂しい」と言うべきではないかも知れない。

案内が進むうちに、やがて木造の「ギンギシ」と響く、油塗りの廊下

を踏みしめた時は、当時のことが思い出され、何とも言えない懐かしさを感じました。

平成二十二年四月開校の「松本秀峰中等教育学校」が始動しますが、豊かな感性を持った、総合力のある人間に育成される教育システムを心から期待しております。この事業に携わる関係者の皆様には、敬服すると共に、今後ともますますのご活躍とご発展を祈っております。

案内していただいた後、中学校舎の綺麗で清潔な食堂で昼食をとり、母校を後にしました。お二人には貴重な時間をご提供していただき本当に有り難うございました。（H21年10月5日）



### 64回生母校に帰る

平成21年5月16日（土）京浜地区に在住の64回生9名が、45年ぶりに母校に帰ってきました。六四会の金井善則会長を始め、数人の在郷生に迎えられ母校の役員室に通された。同期生でもある高橋慈夫法人事務局長より、学校法人の状況の説明を受け、新築された6階建ての中学校舎を見学した。食堂には、64回生により掲げられた、藤原理事長直筆による「自主独立」の櫛の額を誇らしげに眺めながら、懐古の話題に花を咲かせていた。

木造校舎が永久保存され、国の有形文化財に申請する旨の報に、改めて母校の偉大さと、そこに学んだ喜びを認識した。その後、校友会総会及び懇親会に臨み、64回生総勢25名の同窓会となった。校友会の懇親会閉会後も会場を同期生の店に移動し、延々と旧交を深め、次回の再開を約束し、今回はお開きとなった。京浜地区の六四会の同窓生は、六四会の金井善則会長とは、この時を最後に、永久のお別れとなってしまったのが、なんとも痛恨の極みである。（8月31日逝去）



<p><b>堀地スチール工業(株)</b> 堀地 忠明 (64回卒)</p>	<p><b>(有)丸信商会</b> 丸山 栄三 (53回卒)</p>	<p><b>(株)丸谷工業</b> 丸谷 義一 (60回卒)</p>	<p><b>(有)マル直ムラマツ水産</b> 村松 渡 (61回卒)</p>
--	--	--	--





# 校友

100	99	99	99	98	98	98	98	98	96	96	96	95	95	94	94	94	92	90	90	88	87	87	87	84	83	83	82	82	81	81	80	80	79	79	79	78	78	77	77	77	76	76	75	75	75	75				
清	湯	丸	松	中	高	小	岡	持	小	岡	西	北	三	福	鷹	青	入	田	岡	松	山	松	今	上	山	小	高	上	藤	石	花	金	須	植	石	齊	國	吉	吉	上	横	宮	横	小	小	奥	太			
澤	本	山	山	山	谷	山	松	本	田	山	本	澤	澤	島	嶋	野	沼	野	中	田	沢	田	本	西	島	越	穴	田	條	原	川	村	森	田	松	田	藤	岡	田	田	條	山	下	山	山	山	原	田		
一	啓	由	由	智	貴	由	美	将	佳	裕	鉄	奈	桂	淳	彩	義	依	道	一	美	晃	祥	岳	哲	直	か	恵	秀	規	一	五	正	し	隆	偉	祐	生	一	靖	京	敏	正	直	恵	嘉					
善	朗	歌	桂	昭	子	子	彦	央	樹	平	央	一	司	香	明	久	子	城	誠	幸	一	弘	人	徹	也	勝	広	る	美	一	子	枝	月	子	み	幸	美	子	子	樹	子	子	彦	志	子	嗣	徳	章		
短	2	15	107	107	106	106	106	106	106	106	106	106	106	105	105	105	105	105	105	105	105	105	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	103	103	103	103	102	102	102	102	102	102	101	101	101	101	101	100		
鷹	花	行	山	橋	立	高	下	塩	小	沖	宮	三	中	高	小	小	横	山	藤	手	鈴	柴	塩	金	金	西	高	黒	上	降	二	中	鈴	小	江	伴	小	久	金	岡	高									
野	村	徳	浦	田	花	山	村	原	松	内	島	村	山	山	野	山	本	澤	塚	木	原	井	井	澤	山	田	條	旗	村	村	木	林	口	野	山	田	井	田	山											
依	千	陽	未	綾	勇	卓	利	貴	和	卓	将	彩	淳	瑞	純	勇	雄	英	利	一	ま	真	文	貴	和	彩	幸	絵	美	淳	智	泰	尚	智	竜	正	洋	真												
久	景	介	来	敦	香	武	矢	子	大	義	哉	輝	乃	太	姫	弥	太	哉	香	俊	晃	実	み	子	江	廣	弥	里	美	里	礼	子	美	智	志	映	一	也	貴	雄	一									

## 維持年会費の納入にご協力をお願いします

校友のみなさま、日頃『維持年会費』につきまして、深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校法人松商学園は本年で創立111年となります、我ら松商学園高等学校校友会も大正10年に発足し、爾来、会則第1条にある様に会員相互の親睦と団結を図るとともに、母校経営の母体としての使命を念頭に学園の発展に寄与の理念の基、校友会の各々の立場の中で活動が引き継がれてまいりました。その経過の中でも、昨今ではあらゆる世界の様々な分野においても全く想像できない程に全てが、激動・激変の状況下であります。

我ら校友会も母校経営の母体としての使命の部分において年毎に使命感の温度差が顕著になってまいりました。ここで、校友会員一同の結束をより強固に再生するには、皆様方から、校友会仲間のみなさんへお声掛け等のさらなる御支援が重要となり、ご協力とご指導をお願いする次第でございます。

尚、ご納入の際には、維持年会費は一口2,000円（一口以上でお願いします）  
 今回の会報（34号）と一緒にゆうちょ銀行の払込取扱票を同封しましたのでご活用下さい。  
 ・学籍番号（会員番号）、卒業回数をご記入ください。  
 （学籍番号は封筒の宛名欄の下にある数字です）

**\*納入は平成22年3月末日までにお願ひ致します。**

<b>履物問屋 清井商店</b> 清井宗之助 (53回卒)	<b>久保田容器工業(株)</b> 久保田孝次郎 (53回卒)	<b>田中スチール工業(株)</b> 田中嘉隆 (58回卒)	<b>千代田土地住宅(株)</b> 土橋伊久雄 (53回卒)
-------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------





## 終身会費納入状況

本年度の終身会費の納入状況は下記の通りです。各号に納入者のお名前を掲載しております。  
 本号には、平成20年4月1日から平成21年3月31日までの納入者名を掲載しました。  
 ご協力に感謝しますと共に、厚くお礼申し上げます。  
 尚、終身会費未納の方には、納入のご協力を頂きます様、お勧めをお願い致します。

### 終身会費納入状況

(平成21年3月31日現在までの累計)

卒業生納入者数	8,014名
納入口数	8,296口
金額	165,920,000円
在校生納入者数	853名
納入口数	862口
金額	17,250,000円
総合計	183,170,000円

#### ※ゆうちょ銀行での振込みの場合

口座番号 00590-4-12388  
 松商学園高等学校校友会  
 終身会費1口2万円以上

#### ※お問い合わせは

松商学園高等学校校友会事務局  
 TEL 0263-34-2724  
 FAX 0263-34-0107

### 平成20年度卒業生

108回卒
333名
343口
金額 6,860,000円

- 平成6年10月15日までの納入者は19号に
- 平成7年10月31日までの納入者は20号に
- 平成8年11月20日までの納入者は21号に
- 平成9年10月20日までの納入者は22号に
- 平成10年12月10日までの納入者は23号に
- 平成11年10月31日までの納入者は24号に
- 平成12年11月30日までの納入者は25号に
- 平成13年11月30日までの納入者は26号に
- 平成14年10月31日までの納入者は27号に
- 平成15年10月31日までの納入者は28号に
- 平成16年10月31日までの納入者は29号に
- 平成17年10月31日までの納入者は30号に
- 平成19年9月30日までの納入者は32号に
- 平成20年3月31日までの納入者は33号に  
それぞれ掲載されております。

## 平成21年度総会

平成21年5月16日(土)午後5時より、松本東急インに於いて平成21年度松商学園高等学校校友会総会及び懇親会が多数のご来賓と大勢の校友のご出席を頂き、盛大に開催されました。  
 今回の総会において、役員のご改選が行なわれました。これからの3年間ご活動頂く新役員・平成20年度決算・平成21年度予算・平成21年度事業計画につき承認頂きました。次のとおりご報告致します。

役職名	卒業回数	氏名
会長	54	花村 薫平
副会長	53	久保田孝次郎
"	64	田口 敏子
"	67	中平 寿文
幹事長	63	関 剛
副幹事長	67	竹内 久二
"	69	田内 光一
常任幹事	59	中原 信一
"	64	中沢 成美
"	67	久保田正文
"	68	西澤 寿夫
"	68	児玉 妙子
"	73	山本 文彦

役職名	卒業回数	氏名
"	74	佐々木一郎
"	74	相澤 尚子
"	75	横山 正志
"	75	小山 直子
"	76	青柳 多山
"	76	宮下 敏彦
事務局長	57	斉藤 靖枝
副事務局長	68(高校)	片岡 勉
"	65(高校)	北澤潤一郎
監事	61	太田 昌孝
"	57	小川 博通
"	55	立沢 延公

<b>(株) 草田組</b> 草田 耕一郎 (65回卒)	<b>浅輪食糧店</b> 浅輪 周平 (54回卒)	<b>アルプス造園</b> 宮瀬 寛 (53回卒)	<b>(株)佐藤ボデー製作所</b> 佐藤 古寿 (65回卒)
------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------





# 松商学園創立 110 周年記念 学校教育施設拡充募金のお願い

松商学園 110 周年記念実行委員会

松商学園は、昨年が創立 110 周年となり、記念事業として種々の行事を挙行政しました。

残る事業として、「松商学園の校舎の永久保存」と「中等教育学校設立」に関する募金事業があります。

「松商学園の校舎の永久保存」事業については、松商学園の象徴であり、歴史的価値が高く、卒業生の心の拠り所でもある鳳凰型の木造校舎を後世に残せるよう耐震補強・改修工事を実施（内容については、別掲の「木造校舎の耐震及び改修工事について」をご参照下さい）し、永久保存を可能にして、国の登録有形文化財として申請することが理事会にて決定しています。

「中等教育学校設立」事業については、日本や世界を先導する人材を育て、輩出するという社会貢献の意志に根ざし長野県初の 13 歳から 18 歳までの 6 年間完全一貫教育の「松本秀峰中等教育学校」を平成 22 年 4 月に開校します。これらの事業を確実に遂行すべく、学校法人松商学園は、理事会の決議に基づき、110 歳の節目の年に資金を募らせて頂くこととなり、現在多くの賛同者より募金を頂いております。

然しながら、世界金融不況の影響もあり、現在の募金状況は、大変厳しい状況にあります。校友学年別の状況は、下記のとおりです。この記念事業を完遂するために、学年代表幹事を中心とした募金活動の啓蒙を頂くと共に、校友諸賢の温かいご理解を頂き、母校 110 年に思いを馳せて、何卒趣旨をご理解のうえ浄財を賜りますよう、お願い申し上げます。

改めて振込用紙を同封させていただきます。既に募金頂いている方は、お手数でも募金をご予定の方にお渡しのうえ、ご協力賜りますようお願いして頂きますよう、ご依頼申し上げます。

## 松商学園学校教育施設拡充募金概要

### 募金の目標額 2 億円

■募金の金額■個人寄付 1 口 5 千円 なるべく 2 口以上をお願いいたします

■募金の期間■3 年間 平成 20 年 7 月 1 日から平成 23 年 6 月 30 日まで

■払込方法■同封の払込取扱票をお使いのうえ、ゆうちょ銀行(旧郵便局)よりお振り込みください

■寄付者の顕彰■お名前を寄付者芳名録に掲載し、配布する予定です。また、2 万円以上のご寄付を賜りました方は、永久保存する木造校舎内、並びに新設の中等教育学校内の寄付者銘板にご芳名を刻み、永く顕彰させていただきます。寄付金に対する免税措置について:寄付金につきましては、所得税の控除を受けることができます。詳細は下記に問い合わせ下さい。

松商学園創立 110 周年記念実行委員会事務局(清水が丘会館)

電話(0263)34-2724 FAX(0263)34-0107

## 110 周年学校教育施設拡充募金(松商学園高等学校卒業回数別一覧表)

平成 21 年 9 月 30 日

(人数の\*は繰り入金分を除き、金額は含みます)

卒業回数	目標額	人数	募金金額	目標残	卒業回数	目標額	人数	募金金額	目標残	卒業回数	目標額	人数	募金金額	目標残
21	500,000	0	0	500,000	51	2,000,000	15	1,255,000	745,000	82	1,500,000	0	0	1,500,000
22	500,000	0	0	500,000	52	2,000,000	11	1,200,000	800,000	83	1,500,000	3	1,015,000	485,000
23	500,000	0	0	500,000	53	2,000,000	28	1,300,000	700,000	84	1,500,000	1	15,000	1,485,000
24	500,000	0	0	500,000	54	2,000,000	21	1,340,000	660,000	85	1,500,000	1	2,000	1,498,000
25	500,000	0	0	500,000	55	2,000,000	11	155,000	1,845,000	86	1,500,000	0	0	1,500,000
26	500,000	0	0	500,000	56	2,000,000	*9	945,000	1,055,000	87	1,500,000	1	10,000	1,490,000
27	500,000	0	0	500,000	57	2,000,000	88	1,942,000	58,000	88	1,500,000	0	0	1,500,000
28	500,000	0	0	500,000	58	2,000,000	*27	635,000	1,365,000	89	1,500,000	3	1,100,000	400,000
29	500,000	0	0	500,000	59	2,000,000	16	225,000	1,775,000	90	1,500,000	2	30,000	1,470,000
30	500,000	0	0	500,000	60	2,000,000	26	725,000	1,275,000	91	1,500,000	3	30,000	1,470,000
31	500,000	0	0	500,000	61	2,000,000	54	2,945,000	-945,000	92	1,000,000	0	0	1,000,000
32	500,000	0	0	500,000	62	2,000,000	12	185,000	1,815,000	93	1,000,000	0	0	1,000,000
33	500,000	1	10,000	490,000	63	2,000,000	16	690,000	1,310,000	94	1,000,000	2	10,000	990,000
34	500,000	0	0	500,000	64	2,000,000	28	830,000	1,170,000	95	1,000,000	87	482,000	518,000
35	500,000	1	30,000	470,000	65	2,000,000	4	625,000	1,375,000	96	1,000,000	3	35,000	965,000
36	500,000	1	30,000	470,000	66	2,000,000	16	225,000	1,775,000	97	500,000	3	30,000	470,000
37	500,000	3	50,000	450,000	67	2,000,000	8	250,000	1,750,000	98	500,000	1	20,000	480,000
38	1,000,000	3	45,000	955,000	68	2,000,000	2	24,000	1,976,000	99	500,000	2	40,000	460,000
39	1,000,000	14	340,000	660,000	69	2,000,000	5	60,000	1,940,000	100	500,000	2	40,000	460,000
40	1,000,000	10	115,000	885,000	70	2,000,000	0	0	2,000,000	101	500,000	4	45,000	455,000
41	1,000,000	5	135,000	865,000	71	2,000,000	2	120,000	1,880,000	102	500,000	2	20,000	480,000
42	1,000,000	8	1,280,000	-280,000	72	2,000,000	3	130,000	1,870,000	103	500,000	5	65,000	435,000
43 A	2,000,000	15	485,000	1,515,000	73	2,000,000	14	300,000	1,700,000	104	500,000	3	70,000	430,000
43 B	2,000,000	3	40,000	1,960,000	74	2,000,000	1	10,000	1,990,000	105	500,000	3	60,000	440,000
44	2,000,000	1	10,000	1,990,000	75	2,000,000	4	55,000	1,945,000	106	500,000	7	100,000	400,000
45	2,000,000	0	0	2,000,000	76	2,000,000	*2	180,000	1,820,000	107	500,000	*3	60,000	440,000
46	2,000,000	0	0	2,000,000	77	1,500,000	3	20,000	1,480,000	108	-	0	0	0
47	2,000,000	8	5,215,000	-3,215,000	78	1,500,000	2	33,000	1,467,000	111 予定	-	1	20,000	-20,000
48	2,000,000	1	50,000	1,950,000	79	1,500,000	4	50,000	1,450,000	定時制	-	5	620,000	-620,000
49	2,000,000	5	100,000	1,900,000	80	1,500,000	2	20,000	1,480,000	夜間商業	-	3	35,000	-35,000
50	2,000,000	5	50,000	1,950,000	81	1,500,000	2	20,000	1,480,000	合計	116,500,000	632	28,433,000	88,067,000

# 木造本館校舎の耐震及び改修工事について

学校法人松商学園 法人事務局長 高橋 慈 夫

昭和11年11月3日松本商業学校は埋橋の現松本松南高等学校の地から装い新たとなった県の地への移転式を挙行いたしました。

現在のこの木造校舎から巣立った卒業生は、松商110年の歴史において70年を経たこととなります。

今回の新たな校舎を建設するに際し、木造校舎を残すか残さないかで何年間か議論を重ねてきましたが、片倉同族の皆さんをはじめ多くの方々のご協力により、当時東洋一の木造校舎といわれた建物です。で歴史的文化財として、永久に保存することに決定されました。

平成21年1月26日プロポーサル方式により建設をハシバテクノス様、設計・監理を㈱アーキディアック様にお願いすることとなりました。

元々建築当初は現在の南校舎の位置にまで大きな口の字型建物の本校舎となっていました。その東側に講堂と図画、音楽室、西側に柔剣道場と体育館がつながっている全体プランでした。学校建築のゾーニング、動線が、よく考えられており、現代の学校建築にも通用するプランニングです。

今回の改修計画は登録有形文化財を念頭に、木造本館の現在の北側正面の形態を保持することとし、歴史と伝統ある松商学園の顔として整備することとなりました。

壁を剥がして驚いたことは、柱や筋交いはすべて5寸角(15cm角)一般的な木造建築よりはかなり大きな材料を使用していました。また、梁は柱を挟んで合わせ梁とし、屋根は洋小屋を組み、大きな教室空間をもたせていました。今回の補強計画は、元々の構造体を壊すことなく、構造用合板や、筋交いを追加し、現在必要とされる構造耐力を確保しています。

外部仕上は、屋根は和瓦葺きで、特別に焼かれた大きな鬼瓦が乗っています。外壁は下見板張です。これは明治以降日本の西洋建築で取り入れられた工法です。正面玄関はテラゾー仕上となっております。現在ではこの工法のできる職人さんはほとんどいないと思われます。

内壁については床が、サクラ・ナラ等のムク材のフロアリング、腰壁が繊維系のクロスにペンキ塗り、上部が木摺の漆喰塗りとなっております。

天井は合板に化粧目地を入れたペンキ塗りとなっております。

見栄えよく、床等の重要な部分にお金をかけ、天井等はお金のかからない材料を使い、コストバランスも考えて造られていたと考えられます。

今回の改修工事では、床については当時のフロアリングを研磨し、再使用しています。壁・天井については当時と同じ材料が手に入らないこともあり、なるべく当時の工法に近い工法で復元をしています。

新しいプランニングについては、学校の本部機能をより充実させるプランに変更します。今まで無い機能として、歴史栄光室と復元教室を設け、松商学園が商都松本と歴史を同じく発展し110周年を迎えた、その歴史と栄光を展示し、永久に語り継ぐことのできる施設とします。展示室には既存解体された階段等を復元し、復元教室には昔懐かしい机や椅子を用い本学園の歴史が十分伝わる展示室とします。

また、正面玄関奥の中庭に面した部分に多角形のテラスを設け、来訪者のロビーとします。歴史栄光室内を除き、1月

頃には完成予定ですのでご期待ください。

なお、耐震補強については、一般的に補助金がありませんが、木造校舎にはないという点です。是非多くの皆様のご協力を節にお願い申し上げます。



<p><b>元禄 吉田屋</b> 内山 隆之・美奈子 (88回卒)</p>	<p>福寿草公園前 <b>三平堂商店</b> 坪田 洋治 (61回卒)</p>	<p>(有)サンユー製作所 百瀬 俊雄 (54回卒)</p>	<p><b>大沢会計事務所</b> 大沢 利充 (67回卒)</p>
---	---	--	--



## 第77回生

### 卒業30周年記念式典を終えて

私たち第77回生(昭和53年3月卒業)は卒業30年の節目を迎え、母校の伝統である記念式典を、平成21年1月31日(土)に松本東急インで挙行いたしました。当日は学校より平林尚武学校長、

校友会より花村薫平校友会会長、増沢清京浜校友会副会長のお二人、恩師である中垣寿彦先生、矢彦澤院先生、長岡春光先生、金井貞徳先生、望月登先生、味澤和男先生、市澤正大先生、第76回生を代表して宮下敏彦さんと横山文博さん、第78回生を代表して内村浩明さんと種村孝一さん、そして第77回生66名を含めて総勢80名の皆様方にご出席を頂きました。式典では校歌の斉唱、物故者への黙祷に続き、次代を担う後輩に意義ある学園生活を過ごしてもらうために、同窓生から募った100万円の奨学基金を丸山昌利実行委員長から平林学校長へ贈呈し、母校と後輩への熱い思いを「伝統の鍵」に託して第78回生の代表二人に引き継ぎました。懇親会では終始和やかな雰囲気の中、懐かしい先生方と旧交を温め、有意義な時間を過ごすことができました。我々第77回生一同は、母校の更なる充実と発展を心よりお祈りいたしております。

最後になりましたが、奨学基金に献金をして頂いた同窓生、式典当日に駆けつけてくれた仲間たち、そして大きな力を注いでくれた実行委員の皆さん、本当に有り難うございました。



## 平成20年度校友会支部・学年会活動報告

### ◆支部会◆

平成20年 6月 21日	京浜校友会総会	於	アルカディア市ヶ谷
平成20年 6月 28日	松商南信会総会	於	仙岳
平成20年 11月 1日	波田支部写真展	於	波田町情報センター

### ◆学年会◆

平成20年 9月 18日	52回 同窓会	於	ホテルブエナビスタ
平成20年 9月 27日	58回 同窓会	於	ホテルモンターニュ松本
平成20年 10月 9日	39回 同窓会	於	松本東急イン
平成20年 10月 16日	56回 同窓会	於	松本東急イン
平成20年 10月 18日	57回 学年総会	於	ホテル井筒
平成20年 10月 18日	64回 学年総会	於	松本ホテル花月
平成20年 10月 25日	43回 A同窓会	於	みやま荘
平成21年 1月 31日	77回 30周年学年総会	於	松本東急イン
平成21年 2月 7日	66回 同窓会	於	ホテルブエナビスタ
平成21年 2月 21日	95回 同窓会	於	松本東急イン

## 78回卒業生 全員集合!

平成21年度にて、卒業30周年を迎えました。代々の伝統を引き継ぎ、30周年の記念として下記の事業を行います。78回の卒業生の皆様のご参加をお願い致します。

- ①記念式典  
期日：平成 22年 1月 30日(土)  
受付：午後 5時 00分  
開始：午後 5時 30分  
会場：松本東急イン (tel0263-36-0109)
- ②事業(後輩への奨学基金贈呈)  
目標：1,000,000円  
詳細については、クラス幹事会にて検討中

〔お問い合わせ〕  
78回学年代表幹事 内村浩明氏  
携帯電話 090-1693-8934

**(株)成進社印刷**

腰原 春 郎  
(54回卒)

**(有)金森写真館**

金 森 達 夫  
(68回卒)

**中国料理 百老亭**

出井 健二、出井健太郎  
(66回卒)(95回卒)

**(有)本郷商店**

本 郷 剛 史  
(80回卒)

# 第15回 松商学園高等学校 校友会ゴルフ大会



成績は左記の通り

第15回松商学園高等学校校友会ゴルフ大会が、平成21年9月5日(土)松本浅間カントリークラブにおいて開催されました。

当日は、天候に恵まれ、98名の校友のご参加を頂き、盛大に挙行できました。昨年の参加者のご意見により今年は今場所は松本浅間カントリークラブにしました。今回も藤原理事長・小林俊良さん(53回)・中平寿文さん(67回)・山直子さん(75回)より賞品のご提供を頂きました。競技終了後、表彰式および懇親会が行われ、参加者の親睦の和を広げることができました。

今後もゴルフ大会を通じて、学年間・支部間の結束が図れ、又若い年代の校友のご参加も頂き、益々大きな輪となりまますように次年度も大勢の皆様方のご参加をお願い申し上げます。



団体戦(支部対抗)		
優勝	塩尻支部	70回
準優勝	松本大学	81回
第3位	穂高支部	67回

団体戦(学年対抗)		
優勝	63回生	67回
準優勝	67回生	59回
第3位	59回生	51回
第4位	51回生	64回

個人戦	
優勝	牧野直樹
準優勝	林伸司
第3位	小倉康男
第3位	続木良博
第5位	原和宏
第6位	青木寿一
第6位	金澤悦司
第8位	胡桃光男
第8位	青木繁之
第10位	草間康臣
B・B賞	中原信一
B・G賞	原和宏

## 松商学園関係 ホームページアドレス一覧

- 学校法人松商学園 <http://www.matsu.ac.jp>
- 松商学園高等学校 [http://www.matsu.ac.jp/matsusho\\_h](http://www.matsu.ac.jp/matsusho_h)
- 松本大学 [http://www.matsu.ac.jp/matsumo\\_u](http://www.matsu.ac.jp/matsumo_u)
- 松本秀峰中等教育学校 <http://www.matsu.ac.jp/syuuhou>
- 松商学園創立110周年記念実行委員会 <http://www.matsu.ac.jp/110th>
- 松商学園高等学校校友会 [http://www.matsu.ac.jp/matsusho\\_k](http://www.matsu.ac.jp/matsusho_k)

### おくやみ

- 丹所龍音氏(七十六歳) 元軟式野球部監督 平成二十年十二月十三日ご逝去されました。
- 高野朝彦氏(八十二歳) 元教師 平成二十一年四月十九日ご逝去されました。
- 西沢健臣氏(八十一歳) 野球部後援会長 四十三回B卒 平成二十一年五月九日ご逝去されました。
- 高根隆明氏(七十九歳) 元野球部OB会長 五十回卒 平成二十一年六月二十八日ご逝去されました。
- 小林喜代子氏(七十四歳) 元英語講師 平成二十一年八月二十四日ご逝去されました。
- 金井善則氏(六十三歳) 評議員 六十四回卒 平成二十一年八月三十一日ご逝去されました。

### あとがき

母校の110周年も終わり、皆様方には何かとご協力を頂き会報の発行に役員一同取組み、会員への発送に至りました。今回は、終身会費又は、平成20年度に維持年会費を納入頂いた校友の皆様にお届けさせて頂きました。松商学園高等学校校友会のホームページにも掲載いたします。そちらもご覧下さい。

少子化の流れの中、私学の厳しさを痛感せずにはられない今日ではありますが、母校松商学園の永久なる発展の為にご尽力頂き、末永いご指導をお願いするものです。

夕闇が、一日一日長くなり、西の山々も薄っすらと雪化粧しております。皆様方が、ご健勝でありますようご祈念申し上げます。

編集等に、お気づきの際はご一報お寄せください。

インターネットで 松商学園高等学校校友会にアクセスできます!

- ホームページ [http://www.matsu.ac.jp/matsusho\\_k](http://www.matsu.ac.jp/matsusho_k)
- メールアドレス [kouyukai@matsusho-h.ed.jp](mailto:kouyukai@matsusho-h.ed.jp)